

第11回 はばたけ！ボランティア in 佐賀 に参加して

先日、市外のボランティア活動の事例発表を聞きに出かけました。ちょっと興味のある内容だったので足を運んでみました。

一つ目の事例は、佐賀市の「きてみんしゃいカフェ」という楽しそうなタイトルでした。

伊万里では、あちらこちらで、高齢者向けの「サロン」が開かれています。佐賀若楠校区では「サロン」が担い手不足などで終了していました。

「きてみんしゃいカフェ」では、お茶やお菓子、軽食などを提供してくれる障がい者施設の協力を得て、高齢者だけでなく誰でも参加できる交流の場として開かれています。お年寄りから赤ちゃんまで、また障がい者の方や社会福祉協議会・地域包括支援センターの職員も顔を見せ、出会いが広がりコミュニケーションの場となっているそうです。

二つ目の事例は、有田町の「ボランティア喫茶JOY」の活動でした。

伊万里の「ボランティア喫茶和み」は、有田を手本に始め、福祉施設を訪問して模擬喫茶をしています。



「ボランティア喫茶JOY」の活動は、福祉センターでの活動をはじめ、保育園へ出かけ、テーブルマナー教室をしたり、国際交流の場や視察・会議場へも活動の場が広がっています。

「有田ならではの器と美味しいお茶とお菓子で楽しい時間を過ごしてもらおうおもてなし」の心を大切に活動をしているとの事でした。この心は伊万里も同じです。少しの間、お茶を飲みながらおしゃべりをする。これもまた、コミュニケーションの場づくりです。

最後に福岡市早良区小田部校区で活発に活動されている方の講演でした。

自宅や公民館などを利用してのカフェやサロンを立ち上げ推進されている。また、同級生や娘さんなどをボランティアに巻き込んで継続されています。

話を聞いて、地域で気軽に出かけて行ける場所づくりが広がると良いなあと思って帰ってきました。
(ベルっ子 代表 松尾 真弓さん)



第31回 ボランティア研修交流会 ご案内

日時：平成30年2月3日(土) 13時30分～16時

場所：伊万里市民センター「一般教養室 2」

内容：市内のグループの活動を知ろう！

- ・ボランティアガイドの会 「伊万里のことを知ろう」
- ・伊万里こだま会
- ・伊万里手話の会
- ・アイマスク体験

申し込み・お問い合わせ

伊万里市ボランティア連絡協議会 電話 22-3931 (担当：堤、西田)

おわび

11月25日(土)の図書館清掃は工事のため中止になりました。
当日、図書館まで来ていただきました皆様には、大変ご迷惑をお掛けしました。

「ひまわりカフェ」オープン

伊万里地区認知症の人とその家族の会

代表 黒川 憲一さん

認知症の人やその家族の皆さんが、「本音で話せる場」「同じ悩みを分かち合う場」「安心してひと時を過ごせる場」として、数年前から全国各地で「認知症カフェ」がオープンしています。

私たちの伊万里地区でも、伊万里地区認知症の人とその家族の会「ひまわり会」が中心になって、昨年11月に認知症カフェ「ひまわりカフェ」をオープンしました。

当初は市民交流プラザの会議室で開催していましたが、この9月から毎月第4日曜日に、伊万里市民図書館内の福祉喫茶「あおぞら」で開催するようになりました。9月24日の「あおぞら」での開催は、35名の皆さんに参加いただき、喫茶店内も一杯になり、「あおぞら」のコーヒーやジュース、カレーライスやうどんなどの軽食をいただきながら、11時から15時まで、賑やかなカフェになりました。

オープンして一年経ちましたが、カフェでどんな内容（情報交換・相談・その他のアクティビティ）をしたら良いのか、まだまだ試行錯誤しながらの運営です。まずは認知症の人やその家族が、気軽に安心して参加できること、医療・介護の専門家の方やボランティアの皆さん、地域で支えていただく市民の皆さんとの繋がりが出来ること、を目指して運営していきたいと思っています。

認知症の人・介護している家族、そして認知症に関心のある方、物忘れが気になる方など、どなたでも気軽にお立ち寄りください。



グループ紹介

伊万里風雅

代表 村山 浩子さん

私たちは、伊万里・有田のよさこい大好きメンバーが集まり各地で元気をお届けしています。

2009年に結成し、現在メンバーは子供も含めて15名です。

市内外や長崎県・熊本県のお祭りにも参加しています。また、老人ホームや病院などに元気をお届けしています。

同じ衣装で動きを合わせて踊る「よさこい」。男も女も、大人も子供も、みんなで心をつなげて踊ることに魅力を感じています。時には、観客の皆さんも一緒になって踊り一体感を味わうことができます。

こんなよさこいのパワーを、いろいろな人にお届けしたいと伊万里市ボランティア連絡協議会に加入し、多くの福祉施設などで活動しています。

始まる前は、「何が始まるのだろう・・・」「うるさいと嫌だな・・・」という雰囲気なのですが、舞台上全員が揃うと会場が静まり、曲が鳴り出すとみなさん自然に手拍子をして下さいます。

車いすの方も、おじいちゃんもおばあちゃんも、

少しずつ体が動きだし、満面の笑顔になっていきます。それを見た踊り子たちもますますパワーアップ！掛け声も一段と大きくなっていきます。最後は踊り子も、観客の皆さんも一体となって心も体も踊りだしてしまいます。この雰囲気が大好きで、いろいろなところに出かけています。

この度、長年のボランティア活動に対し伊万里社会福祉協議会から表彰していただきました。たくさんの方に元気になっていただきたいという想いが届いたのだと思っています。

今踊っているのは、トンテントンイメージして作った曲で、踊りとともに多くの人に届け、伊万里の街をますます元気にしていきたいというのが「伊万里風雅」の願いです。



『利害と共感』

新年明けましておめでとうございます。

先日、視覚に障がいがある方と福岡へコンサートに行きました。

きっかけとなったのは、一本の電話でした。その内容は「大好きな歌手のコンサートのチケットが取れたけど、一人では行けないからどうしようか迷っています。友だちにも声をかけているけれど、なかなか見つかりません。福祉サービスを利用して行くことも考えました。もちろん、万が一の時には、利用しないといけないとは思っています。しかし、初めから福祉サービスを利用して行くつもりはありません。なぜなら、ヘルパーさんはお仕事なので、コンサートの感動に共感してもらうことは、難しいと思うからです。せつかくなら、好きな歌手や歌の趣味が同じ人と行きたいと思っています。また、お酒に付き合ってもらえて、ある程度土地勘がある人

だと助かります。」とのことでした。この相談を受けた時に、私も好きな歌手（プレミアムチケット）だったこと、お酒も付き合えること、土地勘があることなどの条件を全部満たしていました。そして、日程も空いたため、一緒に行くことになりました。このように、ボランティアに対する双方からの要望（ニーズ）が多様化するなかで、社会福祉協議会や中間支援組織などのコーディネーターによってお互いのニーズが最大限満たされるように調整されます。しかし、このような利害が完全に一致するケースは多くありません。よって、一つでも多くの希望に応えるコーディネートができれば、感動がさらに倍増することを実感しました。

最後に、今回私は、仕事でもボランティアでもない立場で同行しました。なぜなら、お互い気を使い過ぎず、コンサートやお酒を純粋に楽しみ共感したかったからです。

伊万里市社会福祉協議会 西田晃一郎

つぶやき

☆ありがとうございました☆

使用済・未使用切手、書き損じハガキ、プルタブ
飲料水ボトルキャップ、コーヒーのクーポン券
ベルマーク、古タオル 他 (11月1日～末日受付分)



- 東 卓宏 (黒川町)
- 井手 和子 (黒川町)
- 岩野 みつ子(波多津町)
- 太田 明子(大川内町)
- 小淵 真理子(山代町)
- 島田 悦子 (松浦町)
- 下川 副子 (大川町)
- 下田 七海 (山代町)
- 末廣 シゲ子(東山代町)
- 宗 泉 (浜町)
- 副島 隆則(大川内町)
- 辻丸 直子 (福岡市)
- 出口 貫二 (黒川町)
- 西口 廣志(東山代町)
- 橋口 京子 (山代町)
- 馬場 妙子 (大坪町)
- 前田 エイ子(東山代町)
- 前田 孝子(南波多町)
- 松尾 真弓 (大坪町)
- 松島 サチ子(立花町)
- 水元 みどり(脇田町)

- 森永 光枝 (東山代町)
- 安並 弥生 (脇田町)
- 湯浅 貴文 (瀬戸町)
- 吉澤 郁代 (東山代町)
- 匿名 2名
- (株)極楽九州公善社
- 伊万里カトリック幼稚園
(二里町)
- 伊万里市母子寡婦福祉連
合会
- 伊万里商工会議所女性会
(新天町)



- 黒川小学校
- 寿基隠居倶楽部
- 小麦の家 (東山代町)
- 佐賀県労働基準協会伊万
里支部 (小城市)
- シトー会伊万里の聖母
修道院 (二里町)
- 城女性部 (山代町)
- シルバー人材こすもす会
- 立花保育園
- 長生園 (立花町)
- デイサービスゆうゆう
(松島町)
- 東洋水産(株) (山代町)
- 東陵中学校
- 鳴石婦人部 (山代町)

- にこにこいまり
(東山代町)
- 野口商事 (山代町)
- はたち会 (大川内町)
- 波多津地区社協
- ひまわり園 (新天町)
- 府招上区
- へアーサロンドミノ
(脇田町)
- 南波多公民館
- 南波多町食生活改善推進
協議会
- ユウシード東洋(株)
(新天町)

【敬称略 順不同】